

## 滋賀県のあらまし

琵琶湖の周辺はこれらの山々から流れ出る大小の河川が扇状地や三角州をつくりながら湖に注ぎ、近江盆地を形成しています。

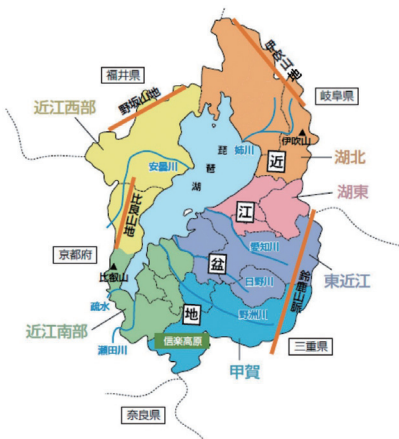


図1-4-1 滋賀県の地勢

琵琶湖は日本最古の湖でもあります。今の湖は約90万年昔にでき始め、祖先となる湖を含めるとおよそ400万年もの歴史をもつ化に富む環境をもつ琵琶湖は生物相が豊か。報告された動植物は、陸生種も含めると約3の固有種も多く見られます。

|         |         |                                                                   |
|---------|---------|-------------------------------------------------------------------|
| 琵琶湖の集水域 |         | 3174km <sup>2</sup>                                               |
| 琵琶湖の大きさ | 面積      | 669.26km <sup>2</sup><br>(北湖:南湖 = 11:1)                           |
|         | 南北の延長   | 63.49km                                                           |
|         | 最大幅     | 22.8km                                                            |
|         | 最小幅     | 1.35km                                                            |
|         | 周囲      | 235.20km                                                          |
| 水深      | 最も深いところ | 103.58m                                                           |
|         | 平均の深さ   | 約41.20m                                                           |
| 貯水量     |         | 275億m <sup>3</sup><br>(北湖273億m <sup>3</sup> 、南湖2億m <sup>3</sup> ) |

表1-4-1 琵琶湖の概要

※総面積は、国土地理院「令和6年全国都道府県市区町村別面積調(4月1日時点)」の数値を引用。

【古代湖】例外的に寿命の長い湖で、多くの固有種が進化する場。バイカル湖やタンガニカ湖など、世界中で20ほどの湖が古代湖として知られている。

【固有種】限られた地域・水域にしか分布しない生物のこと。琵琶湖は、日本でも抜きん出て固有種の多い湖で、60種以上が知られている。

## 環境政策課